

「市役所トランスフォーメーションwithデジタル」～DX推進部基本方針～

1. 背景

- (1)「人口増・財政拡大・安定」時代の手法は、今の時代（人口減・財政縮小・VUCA等）に合っていない。
- (2)「役所のやり方」>「市民の視点」の傾向が一部業務に見受けられる。
- (3)デジタル活用により、より良いサービスを低コストで提供することが可能になりつつある。

2. 理念

- (1)物事の本質を考える
- (2)オープン・フラット
- (3)早く・センス良く（有識者・先進事例活用）

3. 基本方針

進め方：各部・課⇔DX推進部

意思決定・執行のプロセス、組織、文化の変革

事例：トップ下・各部課長のマネジメント
権限委譲（事業部制、包括予算）等

働きがいがあり、
働きやすい職場

熟議できる
ゆとり

簡単・便利＋
サービス向上

事例：AI-OCR・RPA、オンライン申請 等

業務・市民サービスの変革

市民との対話

事例：オープンデータ、自分ごと化会議、
Decidim 等

※DX：環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。